

県立広島叡智学園中学校における教科用図書採択の理由

種 目	発行者	採 択 理 由
国 語	三省堂	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，教材ごとに目標を示すだけでなく，目次等において領域別教材一覧を掲載し，指導事項に基づいた付けたい力や言語活動例を具体的に示しており，生徒がその教材でどのような力を身に付ければよいかを理解しやすいよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，問題解決的な学習を促すための言語活動を設定し，必要な学習活動を示すとともに，「読むこと」の学習において，文章の読み方を図等で示し，学んだことを他の文章の読みに生かせるような工夫がされている。また，言語活動の充実の観点では，「読書郵便」といった本を紹介するカードを作るなどの読書活動を促す具体的な言語活動例が示されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，創造的・批判的思考力の育成につながる教材が全ての学年に掲載されているとともに，異なる文化・価値観を尊重する力の育成につながる国際的な内容を取り上げた読み物教材が全ての学年に掲載されている。</p>
書 写	教出	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。姿勢，執筆法，用具の扱いを示す際には，毛筆や硬筆以外にもボールペンの持ち方を示すなど工夫されている。また，硬筆の記入欄が全ての学年に掲載されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，興味・関心を高めるためのコラムや資料が充実しているだけでなく，学習活動の「振り返り」も充実しており，大単元だけでなく，全ての小単元においても「振り返り」の観点が示されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，異なる文化・価値観を尊重する力の育成につながる他国の文字文化の資料が，日本文化とのつながりが分かるような示し方で掲載されている。</p>

<p>社会（地理的分野）</p>	<p>日文</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，学習内容を習得させるための問いかけに加えて，獲得した知識を活用して考察する課題を示すことで，基礎的・基本的な内容の習得とともに生徒の発展的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，「身近な地域の調査」の学習において，課題の設定，調査，考察，まとめ・振り返りの全ての過程に，具体的な資料を用いて学習の手順と留意点を示し，生徒が主体的に学習を進められよう工夫されている。特に，まとめの過程では，レポートによるまとめ例を掲載し，生徒に最終的なまとめのイメージを描かせるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす観点では，異なる文化・価値観を尊重しながら協働する力を育成するために，「身近な地域の調査」において，レポートを作成した後に，「私たちにできることを考えよう」という特設ページを設けて，自分たちの課題として地域の課題を捉え，解決に向けて自分たちが実践できることを考察させるよう工夫されている。</p>
<p>社会（歴史的分野）</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，発展的な学習に活用できる資料として「深めよう」を各大項目に掲載し，生活と関連付けて考察する問いを記載し，歴史に対する興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，各大項目に「私たち歴史探検隊」を掲載し，その中で学習テーマの設定，調査，まとめ，考察の過程と，それぞれの問題解決の過程に留意点や具体例を示し，生徒が主体的に「身近な地域の歴史を調べる」活動に取り組むよう工夫されている。また，広島県を取り上げた事例を豊富に掲載し，生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。言語活動の充実の観点では，マッピング，比較表，新聞，年表，プレゼンテーションソフト等の多様なまとめ方を掲載し，習得した知識を様々な視点で考察しながら時代の特色を捉えるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，創造力・批判的思考力を育成するために，多様な表現方法が事例とともに掲載されている。「身近な地域の歴史を調べる」学習の中では，調査内容の表現方法の一つとして「イラストマップ」の作成に関する留意点や具体的な事例が掲載されている。</p>

<p>社会（公民的分野）</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，学校生活における身近な事例や社会生活に見られる具体的な事例が豊富であるとともに，現代社会をとらえる見方や考え方を確実に身に付けさせるため，合意形成のプロセスにおいて，他者と協働することで新たな考えを生み出すための手立てや考え方が明確に示されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，課題を解決する学習の内容が豊富であるとともに，それぞれの学習過程において，主体的な学びを促す手順や留意点が明確に示されている。さらに，広島県に関する写真やグラフ等が豊富であるとともに，広島県の事象をもとに，調査，考察する方法や具体例が掲載され，生徒の興味・関心を高め，課題意識をもって主体的に学習に取り組むよう工夫されている。また，多面的・多角的に考察させるための多様な手法もバランスよく示されている。</p> <p>学校の特色を生かす観点では，異なる文化・価値観を尊重しながら協働する力を育成するために，「多文化共生のまちづくり」や「伝統文化の継承と私たち」など，多文化共生，伝統文化の継承などの視点に立った資料が複数掲載されている。また，これらのページには，「伝統文化の継承のために，自分たちにできることをクラスで話し合しましょう。」という課題が記載されており，協働的な学びを進めていく際に活用できる。</p>
<p>地 図</p>	<p>帝国</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点で全般的に優れている。特に，資料がめあてとともに掲載されるなど，興味・関心をもって地理的事象を考察するよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，地図の読み取りの視点や学習課題を示した「地図をみる目」，「やってみよう」が豊富に掲載され，主体的に地図帳を活用して学習に取り組むよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす観点では，創造力・批判的思考力を育成するために，日本の工業の特色の考察を促す問いが示され，「やってみよう」で日本の工業の特色・分布，その理由について複数の地図やグラフなどを利用した考察を促すようになっている。</p>
<p>数 学</p>	<p>学図</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，巻末資料に生徒が使用できる具体物があり，それらを活用して指導することは基礎的・基本的な知識・技能を定着させるために有効である。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，計算問題で計算の仕方を説明させる場面が設定されている。また，単元の内容を利用・活用する問題でも理由を説明させる場面が設定され，問題解決に向けて協働的に取り組ませることができるよう工夫されている。言語活動の充実の観点では，各学年の巻頭にノートのかき方についての記述があり，単元の中にもその記述がある。ノートのかき方を示すことで，生徒に考えを筋道立てて整理する方法を理解させることができるだけでなく，説明する活動にも利用させることができる。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，創造的・批判的思考力を育成するための工夫として，証明の構想や方針等について考える内容が充実しており，数学的な推論の必要性和意味を実感させることに有効である。また，協働する力を育成するための工夫として，事柄の本質を明らかにすることを促し，考えたことを数学的な表現を用いて説明し伝え合う場面が設けられている。</p>

理 科	東書	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量の観点において，全般的に優れている。特に，各単元末において，基本的な用語が多数掲載されており，かつ簡潔にまとめられ，基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるようになっている。加えて，環境マップの作成や実習テーマ例の紹介など，持続可能な社会の構築のために生徒が日常生活の中で実践できる具体的な取組が紹介されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，日常生活や社会，職業との関係を意識した記述が多く見られ，理科の学習内容への興味・関心を高めるように工夫されている。また，全ての単元にもものづくりが設定され，観察・実験も数多く紹介されており，生徒が主体的に取り組めるように工夫されている。さらに，言語活動の充実の観点では，科学的な思考力・表現力の育成に向けて，レポートの作成方法が具体的に例示されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，既習事項や他教科での学習内容を結び付けて考えさせる場面が多く設定されており，批判的な思考力の育成に有効である。また，生徒同士で意見を検討・改善させる場面が全ての単元で意図的に複数設定されており，他者を尊重しながら協働する力の育成や生徒が高い目的意識をもち，主体的な学びを促すために有効である。</p>
音 楽（ 一 般 ）	教芸	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，その題材における指導事項を明確にするために，学習目標と学習のポイントが各教材に記載されているとともに，それらの教材に関連のある〔共通事項〕がマークで示されている。また，それぞれの教材で学習する〔共通事項〕が「音楽学習MAP」のページにおいて確認できるよう，掲載の仕方が工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，巻頭・巻末の全ての資料が本文と関連が図られており，写真の掲載によって生徒の学習意欲を喚起する視覚的支援の工夫が見られる。また，巻末の合唱曲には，楽曲の特徴と学習のポイントが明確に示されており，歌唱の学習に対する興味・関心を高める工夫が見られる。さらに，創作や鑑賞の題材においては，つくった旋律や音楽から聴き取ったことを記録する等，生徒が課題解決に向けて主体的に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，異なる文化・価値観を尊重しながら協働する力を育成するために，各学年の合唱の題材において，声部の役割や全体の響きを感じ取り，表現を工夫して歌うための課題の設定と具体的な活動について記載されている。また，鑑賞においては，各学年で諸外国の音楽文化と我が国の音楽文化との関わりについての記述や資料が掲載されており，諸外国及び我が国の音楽文化への理解を深める上で有効である。</p>

<p>音 楽 (器楽合奏)</p>	<p>教芸</p>	<p>基礎・基本の定着の観点において優れている。特に、各楽器の特徴について、楽器の構造、姿勢と構え方、奏法等を、写真や図の掲載とともに演奏のポイントを押さえて説明している。また、巻頭・巻末において和楽器に関する資料を掲載して、学習の充実が図られるような工夫がみられる。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、合奏の教材において、協働的な学習を促す活動が複数掲載されており、友達の表現のよさに触れ、それらのよさを取り入れる等、音を合わせて表現する活動に主体的に取り組ませる工夫が見られる。また、各楽器において、鑑賞教材がその楽器のページの冒頭部分に掲載されており、まず楽器の音色の特徴を感じ取らせることで、楽器の演奏に対する興味・関心を高め、演奏の技能を身に付けることへ意欲的に取り組ませる工夫が見られる。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、知識・技能の深い理解を促し、創造的・批判的思考力を育成するために、器楽と鑑賞の学習の関連を図った題材が複数掲載されている。また、合奏をするための工夫の視点を具体的に示しており、協働する力を育成する上で有効である。</p>
<p>美 術</p>	<p>光村</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、題材の重点目標に関わって、課題意識をもたせる問いが工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、表現において、発想・構想段階における生徒の思考を促し、見通しをもたせる工夫として、ポスター制作の流れやアイデアスケッチをしながらデザインを試行錯誤する生徒の姿が、写真とともに段階的に分かりやすく示されている。また、生活や社会における美術の働きを実感する工夫として、「生活に生かそう」のマークとともにコラム等があり、主体的な学びを促す工夫がある。言語活動の充実の観点では、鑑賞の視点として、一つの作品において、補色の効果や筆づかい、絵の具の質感など複数の視点で友達と話し合えるように工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、他者や社会を意識したデザインの学習において、発想や構想を広げたり、深めたりするためのヒントや制作過程、表現形式等が全て複数掲載されており、知識・技能の深い理解を促し、創造的に様々な立場や視点で思考する力を育成できると考える。また、美術文化に関して、日本と諸外国の美術文化の関係が年表とともに掲載されている。また、諸外国の美術や文化の相違と共通性に気付かせるために、仮面を用いたアジアの踊りの衣装を比較する等、日本と諸外国の文化に共通するよさや美しさ、違いに気付かせることで、美術を通して国際理解を深め、美術文化の継承と積極的に創造していこうとする態度を育成する上で有効である。</p>

<p>保 健 体 育</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、資料等の補足資料に説明が付され、さらにポイントとなる箇所には吹き出しで説明を加えるなどの工夫が見られる。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、文章や図、表等、視覚的に関連させた読み物教材を掲載することで、生徒の興味・関心を喚起し、意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。また、全ての大単元に、図や表、挿絵等を用いた知識を活用するための課題等が示されており、生徒が興味・関心を高めながら、主体的に学習に取り組める場面が多く設定されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、国際的なスポーツやスポーツにかかわる様々な立場についての内容が掲載され、スポーツの文化的意義を多面的・多角的に考察させる資料が豊富であるため、異なる文化・価値観を尊重しながら協働する力を育成することに有効である。</p>
<p>技 術 ・ 家 庭 (技術分野)</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、内容A「材料と加工に関する技術」、内容B「エネルギー変換に関する技術」、内容C「生物育成に関する技術」、内容D「情報に関する技術」の項目ごとに「目標」及び内容に関する写真やイラストが示されている。また、伝統と文化に関する内容について、具体例を挙げ、写真や絵で示されるとともに、伝統と文化に関するマークで示されるなど掲載の仕方が工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、実践的・体験的な学習の実習事例が、各内容において豊富に挙げられるとともに、各項目を学習するにあたって「考えてみよう」、「やってみよう」、「生活に生かそう」等を示し、学習への興味・関心を高めている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、情報モラルについて考え、情報社会において適正に活動する能力と態度を育成するために、内容D「情報に関する技術」だけでなく、他内容においても情報モラルへの配慮する内容が示されており、内容Dと関連付けて指導できる工夫がされている。</p>
<p>技 術 ・ 家 庭 (家庭分野)</p>	<p>開隆堂</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、持続可能な社会に関する内容が充実しており、各内容の最後に「持続可能な社会をつくる」を設定し、「食生活と環境とのかかわり」、「環境に配慮した衣生活」など、生徒自らが考えることのできる具体例が豊富に示されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、「自分にできる、安全・安心な暮らしの工夫」などの「生活の課題と実践」において、生徒自らが、課題を発見し、課題を解決する意欲を高めるために、問題解決的な学習の進め方や実践事例を複数記載して、計画、実践、評価、改善など段階を追って学習を深める工夫が示されている。また、「言語活動の充実のために」というページを設定し、まとめと発表の仕方やその具体例を掲載する等、言語活動の充実を図るよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、「幼児の衣服と食べ方の特徴」、「消費者としての力をつけよう」など、学習を深めたり広げたりして、さらに探究していく内容が掲載されており、知識・技能の深い理解を促すことに有効である。</p>

<p>英 語</p>	<p>光村</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、基礎・基本の定着を図る4領域等の言語活動においては、小学校外国語活動との円滑な接続を踏まえ、1年生の導入期に「話す」「聞く」活動を重点的に設定し、2・3年生では4領域の均等を図るなど、4領域のバランスに配慮した言語活動を設定している。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、具体的な場面や状況の設定を通して、話を展開するための方法、表現を効果的に身に付けるための課題を示しており、生徒のコミュニケーションへの関心・意欲を高めるための工夫がみられる。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、自分の考えをもたせ、表現するだけでなく、自分の意見を批判的に見つめ直し、自分の考えをもう一度書く活動等、自分の考えを振り返る機会を設定している。このことは、多様な価値観に触れるグローバル社会において、創造的・批判的思考力を働かせながら、英語を使って、他者と意見を交流したりする力を育成することに有効である。</p>
<p>特別の教科 道徳</p>	<p>光村</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、基礎・基本の定着の観点において、教材文の終わりのページに、本時のねらいに迫るための発問に加えて、「学びのテーマ」として、課題意識をもたせるテーマを示すことで、基礎的・基本的な内容の習得とともに、見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組むことができる工夫の観点では、問題解決的な学習を促す教材を掲載するとともに、問題解決に役立つ学び方を示すページを設け、問題解決的な学習のプロセスを明確に示している。また、学習したことを日常生活や他教科等で生かすことができる教材を掲載し、さらに巻末に他教科等との関連が分かるよう一覧にして示す等、主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、人間としての生き方を深く考えることができるコラムや資料を、四つの視点の全てにおいて掲載しており、道徳的諸価値の多面性に着目し、「人間としていかに生きるべきか」についてより深く考えることができるよう工夫されている。また、日本の伝統・文化及び国際理解・国際貢献に関わる教材だけでなく、教材での学びと関連させ、さらに多面的・多角的に考え続けることができる資料等を各学年において掲載しており、多様な価値観の存在を前提にして、他者と協働する力を育てる上で有効である。</p>